



厚生労働省北海道労働局発表
平成 30 年 8 月 23 日

担
当

厚生労働省北海道労働局
職業安定部職業安定課
課長 曾根文儀
課長補佐 鎌田正志
電話(011)-709-2311
(内線3674)

ハローワークのマッチング機能に関する業務の 評価・改善の取組にかかる総合評価について

厚生労働省北海道労働局では、ハローワークの機能強化を図るため、マッチング機能に関する業務の総合評価を実施しています。今般、平成 29 年度の実績が確定しましたので、主要指標の実績と各ハローワーク所長による分析や総合評価等を記載した就職支援業務報告を公表します。

全国の労働局・ハローワークにおいては、平成 27 年度から、①PDC Aサイクルによる目標管理及び業務改善の拡充、②ハローワークのマッチング機能に関する業務の総合評価の実施及び公表、③全国的な業務改善に向けた取組の強化を一体的に実施し、一層のマッチング強化に取り組んでいます。北海道労働局においては、就職件数、求人の充足件数、雇用保険受給者の早期再就職件数等に係る目標値を設定し、この目標の達成に向けて、求職者担当者制の実施、応募書類の作成支援、面接指導、小規模面接会の開催、求人票の仕事内容欄の充実及び雇用保険受給者への来所勧奨相談などに取り組んできました。

平成 29 年度の主要指標の目標達成率は、就職件数 96.8%、充足件数 97.1%、雇用保険受給者の早期再就職件数 103.8%となっています。

今後も、業務の質の向上や継続的な業務改善を図り、ハローワークに対する信頼の向上に努めてまいります。

平成29年度 ハローワークのマッチング機能に関する業務の主要指標の実績

項目 所別	就職件数(常用)					充足件数(常用)					雇用保険受給者の早期再就職件数				
	目標値 29年度 ①	実績値 29年度 ②	達成率 ③=②/①	実績値 28年度 ④	対前年 実績値比 ⑤=④/③	目標値 29年度 ①	実績値 29年度 ②	達成率 ③=②/①	実績値 28年度 ④	対前年 実績値比 ⑤=④/③	目標値 29年度 ①	実績値 29年度 ②	達成率 ③=②/①	実績値 28年度 ④	対前年 実績値比 ⑤=④/③
北海道労働局	65,700	63,585	96.8%	67,337	94.4%	64,700	62,806	97.1%	66,439	94.5%	22,800	23,666	103.8%	23,364	101.3%
札幌所	9,348	9,490	101.5%	9,603	98.8%	10,936	10,820	98.9%	11,138	97.1%	2,985	3,162	105.9%	3,015	104.9%
札幌東所	7,456	7,241	97.1%	7,692	94.1%	6,985	6,778	97.0%	7,118	95.2%	4,243	4,431	104.4%	4,313	102.7%
札幌北所	5,279	5,082	96.3%	5,468	92.9%	5,587	5,607	100.4%	5,786	96.9%	2,975	3,057	102.8%	3,072	99.5%
函館所	6,338	5,991	94.5%	6,562	91.3%	5,936	5,695	95.9%	6,185	92.1%	1,922	2,094	108.9%	1,982	105.7%
旭川所	4,855	4,766	98.2%	5,025	94.8%	4,789	4,667	97.5%	4,957	94.1%	1,900	1,898	99.9%	1,979	95.9%
帯広所	3,947	3,634	92.1%	4,100	88.6%	3,956	3,627	91.7%	4,152	87.4%	1,341	1,349	100.6%	1,335	101.0%
北見所	2,529	2,409	95.3%	2,523	95.5%	2,278	2,244	98.5%	2,250	99.7%	735	764	103.9%	788	97.0%
紋別所	510	540	105.9%	596	90.6%	465	468	100.6%	553	84.6%	108	118	109.3%	120	98.3%
小樽所	2,422	2,264	93.5%	2,497	90.7%	2,329	2,187	93.9%	2,397	91.2%	743	740	99.6%	789	93.8%
滝川所	2,104	1,930	91.7%	2,119	91.1%	1,856	1,691	91.1%	1,882	89.9%	470	477	101.5%	481	99.2%
釧路所	3,685	3,434	93.2%	3,652	94.0%	3,548	3,330	93.9%	3,558	93.6%	993	1,042	104.9%	954	109.2%
室蘭所	3,592	3,307	92.1%	3,612	91.6%	3,216	3,036	94.4%	3,318	91.5%	765	705	92.2%	739	95.4%
岩見沢所	1,806	1,691	93.6%	1,783	94.8%	1,570	1,536	97.8%	1,601	95.9%	492	474	96.3%	526	90.1%
稚内所	851	925	108.7%	856	108.1%	776	848	109.3%	800	106.0%	198	214	108.1%	199	107.5%
岩内所	962	970	100.8%	965	100.5%	936	945	101.0%	950	99.5%	221	210	95.0%	228	92.1%
留萌所	576	487	84.5%	613	79.4%	523	440	84.1%	563	78.2%	132	127	96.2%	132	96.2%
名寄所	1,019	990	97.2%	1,046	94.6%	926	923	99.7%	967	95.4%	195	221	113.3%	197	112.2%
浦河所	977	940	96.2%	1,008	93.3%	913	888	97.3%	975	91.1%	141	164	116.3%	147	111.6%
網走所	605	665	109.9%	632	105.2%	593	648	109.3%	639	101.4%	182	229	125.8%	186	123.1%
苫小牧所	3,436	3,358	97.7%	3,514	95.6%	3,444	3,204	93.0%	3,407	94.0%	975	1,006	103.2%	1,038	96.9%
根室所	1,187	1,271	107.1%	1,228	103.5%	1,075	1,171	108.9%	1,115	105.0%	250	297	118.8%	257	115.6%
千歳所	2,216	2,200	99.3%	2,243	98.1%	2,063	2,053	99.5%	2,128	96.5%	834	887	106.4%	887	100.0%

※1 就職件数(常用)は、ハローワークの職業紹介により常用就職した件数(常用とは、雇用期間の定めのない仕事、または4ヶ月以上の雇用期間が定められている仕事をいいます。)

※2 充足件数は、北海道内の各ハローワークで受理した常用求人の充足件数

※3 雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数

ハローワーク札幌 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ①ア．初回講習の見直し、イ．職業相談窓口への誘導、ウ．オリジナルセミナーの実施による雇用保険受給者への関わり強化。
- ②マッチング班の積極的な活動を中心に「札幌圏求人充足・マッチング強化事業」の進捗管理・検証を伴った継続実施による求人充足促進。
- ③BUS（ブラッシュアップシリーズ）と銘打ち、求職者サービス研修、求人充足サービス研修、勘コツの「見える化」体験研修等の所内研修による所員の資質向上。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ① 雇用保険受給者への関わり強化
 - ア．初回講習の見直し
非正規求人が半数以上を占める状況の理解、雇用保険の受給と求職活動がセットであることの理解、求職活動を早めに行うことのメリットの理解を促進する内容に変更。
 - イ．職業相談窓口への誘導
サイネージ、リーフレット、求人公開端末のテロップによる勧奨。
 - ウ．オリジナルセミナーの実施
応募書類作成セミナー、採用する側である企業の視点を盛込んだセミナー。
- ② 求人充足の促進
「業界を知る訪問研修」の実施による、企業との顔の見える関係の構築、業界の情報を知ることによるマッチング及び求人充足サービスの向上。
- ③ 所員の資質向上
実施した研修は受講者の満足度が高く、こうした取組をしっかりと継続することが、所員の資質向上のみならず、組織全体のパワーアップにもつながることから、次年度においても札幌東所・札幌北所と連携を強化し実施する。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

①これまでの取組の定着と継続実施

- ア. 雇用保険受給者への関わり強化
- イ. 求人充足の取組強化
- ウ. 所員の資質向上
- エ. マザーズハローワークにおける雇用保険業務の実施
- オ. 職業訓練コーナーへの利用者の誘導強化

②人材確保コーナーの設置

人材確保対策分野の求人充足対策と併せて、札幌圏における求人充足の取組をさらに進める。

(4) その他業務運営についての分析等

①一体的運営業務の展開

- ア. 利便性を生かして求職者支援に成果を上げているあいワークの業務運営
- イ. 北海道ビジネスサポートハローワークにおける求人充足に視点を向けた業務拡充
- ウ. ジョブカフェとの連携

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	障害者の就 職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	ハローワー クの職業紹 介により正 社員に結び 付いたフリー ター等の就 職件数	公的職業訓 練の修了3 ヶ月後の就 職件数
実績	9,490	10,820	3,162	82.6%	96.1%	22.0%	18.1%	671	705	2,676	2,214	751
目標	9,348	10,936	2,985	90.0%	90.0%	25.3%	19.3%	734	686	2,482	1,905	640
目標達成率	102%	99%	106%			87%	94%	91%	103%	116%	117%	102%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク札幌東 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

①各指標に対する取組

当所では、一般求職者が減少する中、「雇用保険受給者の早期再就職に資する取組の実施」の目標達成を最重要と考え、受給資格決定時の新規求職登録時に、ハローワーク活用のメリットや早期就職の重要性、再就職手当の活用促進について詳しく説明することにより、再就職の意識の向上を図り、初回認定日での相談窓口への円滑な誘導につなげ、平成29年度下半期から設定した目標値「初回認定者に対する紹介成功率」15.7%と、目標の15.0%を上回ることが出来た。

そのほか、「正社員就職件数」の目標達成に向け、正社員求人を毎日ピックアップのうえ、各相談窓口において求職者へのダイレクトメールによる積極的な来所勧奨を図るとともに、就職支援として応募書類の作成や模擬面接を実施する「サポートコーナー」の活用促進を図った。

応募書類の作成支援や面接支援を行う「サポートコーナー」では、セミナーと個別相談の実施により、平成29年度の支援対象者の就職率（自己就職含む）は60.4%と平成28年度の就職率57.3%を上回ることが出来た。

②中長期的な職員の資質向上に向けた取組

当所では、中長期的な職員・相談員の育成を図る観点から、職業相談技法向上のために定期的な職員研修を実施しているほか、若手人材を中心にキャリアコンサルティングの「技法の習得」と「資格取得」を目指し、北海道労働局主催のキャリアコンサルティング研修への参加による職業相談における資質向上に努めた。

③ミニ会社説明会・面接会

本年度より実施要領を策定し全所体制で実施している。当初は過去に利用実績のある事業所による開催となっていたが、求人受理窓口や事業所訪問時のPRの効果もあり参加を希望する事業所も増え、年度当初の開催目標数36件に対して53件開催となった。特に、所内にいる求職者へ周知するための、職員による「利用勧奨の庁内アナウンス」が参加事業所より好評を得た。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者の認定日における職業相談をより適切かつ円滑に進めるために、事前に配付した「求人情報提供サービス申込書」を提出

いただくことで、あまり大きな数ではないが最新の本人希望の求人条件とマッチングした求人情報の提供を行うことが出来た。

そのほか、より多くの求職者の方が窓口を活用した相談が行えるよう、求人検索コーナー受付で窓口利用の声掛けと、当所で独自に作成したリーフレット「ご希望の職種の求人をその場でお調べします！」を配布し、職業相談窓口を利用するメリットを伝えたほか、待ち時間の解消を図るための体制整備を行ったことで、職業相談件数が減少したものの相談率は昨年と比べ増加した。

(3) 今年度見えてきた課題とそれを踏まえた今後のサービス・業務改善の取組について

サポートコーナーで実施している就職支援セミナーは、19回開催しましたが、当初予定より参加数が少なかったため、参加者が増加するよう周知方法と実施内容の充実を図る。

そのほか、平成28年度から実施している同一労働市場圏である札幌三所（ハローワーク札幌・ハローワーク札幌北・ハローワーク札幌東）が連携し、前日受理した求人の中から、求職者の方の希望の多い正社員の求人を選定し、札幌三所において共有を図り、各ハローワークがダイレクトコール、ダイレクトメールによる来所勧奨を実施するなどの、積極的かつ能動的なマッチングを平成29年度も引き続き展開しており、平成30年度はさらにその拡大を図る。

求職者の減少が進む中、多くの求職者の方がハローワークの職業相談窓口を利用いただけるようハローワークの支援が必要な求職者へのきめ細かな就職支援に取り組んだ。今後も持続的に相談窓口の活性化を図るため、予約相談を実施するなど、個別支援サービスを積極的に推進していく。

人手不足分野である福祉、運輸業などの求人充足支援サービスとして、求人票以外の情報の収集及び求職者の方へより多くの求人情報が提供できるよう、職業相談部門に配置された職員による事業所訪問を計画的に実施し、さらなる詳細な職場情報の把握に努める。

さらに、求職者ニーズの的確な把握を促進し、求職者にマッチした詳細な求人情報を提供することで、よりミスマッチを少なくし、就職の促進を図る。

(4) その他業務運営についての分析等

充足件数が下半期（10月）から連続して改善された。要因として受理求人が早期公開となるよう、窓口体制や入力、チェック体制を改善したことや、「より解りやすい求人」を目指した各種取組の効果と考えている。さらに、求人公開までの期間の長短によって就職件数や充足件数に影響があると見られる数値もあり、今後も分析を続けることとしている。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早期 再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	生活保護 受給者の 就職件数	障害者 就職 件数	学卒ジョブ サポーターの 支援による正 社員就職件数	公的職業訓練 の修了3ヶ月 後の就職件数	マザーズハロ ーワーク事業 における担当 者制による就 職支援を受け た重点支援対 象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	7,241	6,778	4,431	68.1%	88.5%	20.3%	14.8%	505	753	486	830	93.6%	24,506	3,420
目標	7,456	6,985	4,243	90.0%	90.0%	22.4%	16.1%	465	778	480	728	89.4%	23,689	3,567
目標達成率	97%	97%	104%			91%	92%	109%	97%	101%	114%	105%	103%	96%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク札幌北 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所においては、職業相談部門と求人受付部門の所員が、事業所情報の蓄積や所員の専門性向上を図るため事業所への訪問を定期的に行い、事業所訪問後には事業所訪問結果レポートを作成して職業相談部門の所員に配付し情報共有を図る新たな取組を行いました。

また、職業相談部門においては、事業所情報を基に求職者とのマッチングを積極的に実施した他、職業相談部門と求人受付部門が連携を強化して求人充足サービスに取り組んだ結果、求人充足数は5,607人（目標達成率100%）と年間目標を達成することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークの利用者が減少するなか、職業相談部門が1階と2階に分かれていることにより、利用者へのサービスが不十分な状況となっていたため、1階に職業相談窓口の集中化を図り、効果的・効率的な利用者サービス向上が図れるようレイアウト変更を行いました。

また、庁舎内において、求職者サービスの一環として各種イベントやハローワーク札幌北の就職支援サービスのご案内、職業訓練の実施日程などをスマートフォンなどのモバイル端末で閲覧できるローカルWi-Fiによる情報提供サービスを実施しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人充足サービスを更に充実させるため、未充足求人と求職者のマッチングのアプローチとして、職業相談部門の担当者が支援している求職者のうち、何らかの要因により中々就職までに至らない求職者を対象に、求人受理時や事業所訪問で蓄積した事業所情報を基に、求人受付部門の担当者が主体となり求職者の適性或求人者ニーズを確認しながらマッチングを図る取組を進めていきます。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者への情報提供として、ローカルWi-Fiを活用し、ハローワークでの待ち時間に各種情報を閲覧できるシステムを構築したほか、製造分野などの仕事内容が求人票からは理解しづらい業種（職種）について、事業所訪問で得た情報を画像情報とともに所内掲示するコーナーの設置など視覚的に情報提供する取組や、高卒求人を初めて又は久しぶりに申し込まれる事業所の情報紙（ピックアップレポート）を作成し各学校へ提供する取組を引き続き行っていきます。

また、生活保護受給者等への就職支援について、自治体との一体的運営（あいワーク）による事業を実施しており、今後も自治体の就労支援の取組との連携をさらに強め、生活困窮者も含めた就職支援の取組を引き続き行っていきます。

さらに、ハローワークを利用される方が減少傾向の中で高齢者の利用者は増加していることから、求人受理時の内容確認により、高齢者歓迎求人の把握を確実にし、求人情報検索機の特化ボタンを活用した情報提供、高齢者の求人情報一覧表の所内配架、窓口での情報提供を積極的に行い、求人への紹介、就職へ結びつける取組を行っていきます。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給 者早期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	生活保護 受給者等 就職件数	障害者就 職件数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る正社員就 職件数	公的職業 訓練の修 了3ヶ月後 の就職件 数	正社員求 人数	正社員就 職件数	介護・看 護・保育 分野の就 職件数
実績	5,082	5,607	3,057	84.1%	96.4%	20.1%	14.9%	622	530	352	530	19,333	2,640	993
目標	5,279	5,587	2,975	90.0%	90.0%	22.0%	16.7%	637	561	343	446	20,169	2,711	978
目標達成率	96%	100%	103%			91%	89%	98%	94%	103%	119%	96%	97%	102%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク函館 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、求職者の減少傾向が続いている現状から、一人一人の求職者に対する支援の充実を図るため、担当者制によるきめ細やかな相談を行い、マッチングによる求人票や「事業所PRシート」による画像情報の提供、求人者への応募条件の緩和に取り組みました。雇用保険受給者については、認定日の相談時にマッチングによる求人票の提供や、給付制限期間中の来所勧奨に積極的に取り組み、就職活動に応じた支援サービスの提供、就職支援セミナーの実施、ナビコーナーによる個別支援、ミニ面接会などを実施しました。

その結果、就職件数全体では目標の95%でしたが、担当者制による就職率が68.1%となったほか、雇用保険受給者の早期再就職件数では目標の109%となり、大きな効果がありました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

管内は非正規雇用の求人割合が高い地域ですが、正社員求人確保の取組として、求人の正社員転換や要件緩和を提案するリーフレットを作成し、求人窓口や求人者支援員の事業所訪問時に働きかけを行っているところです。求人充足会議では、求人の早期充足の取組みとして、採用したい人物像などの詳細や求人者の要望などの聴取を行いました。

また、一定期間窓口利用のない求職者への来所勧奨や求人検索コーナー利用後の窓口相談への誘導について取り組んだほか、所員の資質向上と情報共有のため、各種の取組の効果をグラフ化した通信の発行を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少傾向が続いていますが、60歳以上の求職者は増加傾向にあることから、高齢者向けの求人を確保するとともに確保した求人情報の提供や、通勤手段が限られ特定地域を希望する求職者への情報提供の手段を検討していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

新設される福祉施設の大量求人があった一方で、イカの不漁や北海道新幹線効果の落ち着きが見られる中、製造業などの求人が大幅に減少するなど、職業別求人倍率に大きな差があることから、求人充足に向けて求職者が分かりやすく応募しやすい求人となるよう要件緩和等の提

案、助言を行い、紹介件数と充足数の増加につなげていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

北海道新幹線開業効果の落ち着きが見られる中で、外国人観光客を見込んだホテルなどの宿泊施設が複数開業を予定していますが、建設技術者やホテル従業員の人材確保、人手不足が懸念される場所です。管内自治体や経済団体等と認識を共有し、連携した取組を進めます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	公的職業訓 練3か月後 の就職件数	マザーズハ ローワーク 事業就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	5,991	5,695	2,094	84.8%	94.1%	20.4%	17.6%	308	604	593	96.3%	14,267	2,552
目標	6,338	5,936	1,922	90.0%	90.0%	21.8%	19.2%	339	600	494	89.4%	15,426	2,579
目標達成率	95%	96%	109%			94%	92%	91%	101%	120%	108%	92%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク旭川 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、「雇用保険受給者の早期再就職」の取組を最重要と考え、特に、「求職者担当者制の実施」と「給付制限期間中の来所勧奨」を重点的に取り組みました。

専任のスタッフが一貫した職業相談を行う「求職者担当者制の実施」では、きめ細やかな職業相談や各種就職支援サービスの提供に努めた結果、支援対象者の就職率は取組目標の60%に対し64.2%の実績を上げることができました。

また、雇用保険の給付制限対象者に対しては、初回認定時に早期再就職の優位性を説明するとともに、就職支援メニューを提示したうえ、定期的な来所を勧奨したことにより、給付制限中の来初相談率は取組目標の45%に対し54.2%の実績を上げることができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

平成29年4月から、利用者の利便性を高めるため、就職支援サービスの全てをワンフロアで提供することとし、「職業訓練相談コーナー」を2階から1階へ移設する等、庁舎内レイアウトを変更しました。

また、平成29年10月から、求人情報提供端末の利用者に対し、従来から行っていた口頭での相談窓口の利用勧奨に加え、「相談窓口利用勧奨リーフ」を所独自に作成のうえ、利用者全員に手交することにより、窓口相談の利用を勧奨しました。

平成30年2月から、雇用保険受給者に対し、「再就職手当」活用等による早期再就職のメリットを明示したリーフレット「早期再就職について考えてみましょう」を所独自に作成し、初回認定日等の早い段階で手交することにより、積極的な就職活動を促し、雇用保険受給者の早期再就職の促進に取り組みました。

旭川市との一体的実施施設である「旭川まちなかしごとプラザ」においては、平成29年11月から、生涯現役推進連携事業（アクティブシニア）の窓口を設置し、市との連携により、高年齢者層への総合的な就職支援を強化しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

より良質な求人を確保するため、求職者からいただいた「応募検討中求人アンケート（所独自）」により把握した求職者ニーズ等を踏まえた求人開拓を行います。

また、効果的な求人充足サービスを「求人充足会議」等で検討のうえ、必要に応じ、求人者に対し求人条件の緩和を促し能動的なマッチングに取り組みます。

求人受理や求人条件緩和の助言に当たっては、条件の緩和により充足につながった事例を基に所独自で作成したリーフレット「採用条件を見直してみませんか？」を活用し、求人条件の向上を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

新規求職者の減少傾向、新規求人数の増加傾向が続く中で、求人充足対策の強化の取組として「求人充足会議」の効果的運用を図りました。このことにより、会議に諮った求人の充足率は目標を達成しましたが、開催回数が目標に届かなかったことから、所内関係部門間の連携強化により開催回数の増加を図ります。

また、「ミニ面接会」の実施については、目標の開催回数・就職数を上回ることができ、求人者ニーズも高いことから、引き続き積極的に実施します。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数 (常用)	充足件数 (常用、 受理地 ベース)	雇用保険 受給者の 早期再就 職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人 に対する 紹介率	求職者 に対する 紹介率	障害者 の就職件 数	学卒ジョブ サポーター の支援によ る 正社員 就職件数	マザーズ ハローワーク事 業における担当 者制による就職 支援を受けた重 点支援対象者の 就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	4,766	4,667	1,898	86.5%	95.1%	16.7%	16.2%	339	610	90.5%	13,974	2,410
目標	4,855	4,789	1,900	90.0%	90.0%	18.5%	17.1%	334	600	89.4%	13,470	2,343
目標達成率	98%	97%	100%			90%	95%	101%	102%	101%	104%	103%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク帯広 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では雇用保険受給者を主体として、その関わりを強化することを念頭に置き、その中で的確なマッチング業務の取組を充実し、就職件数の向上に取り組みました。

具体的には、電話による来所勧奨の取組、給付制限期間中の呼出相談の実施、担当者制によるきめ細やかな職業相談の実施などにより、有効求職者の中でハローワークへ職業相談のために来所する求職者の増加、紹介率の向上を図る取組により、就職件数は新規求職者の減少よりも少ない割合で留まることができました。

また、求人充足会議の充実を図り、1回目の会議では対象求人の絞込みを行い、2回目の会議で広く参加者から意見を求め、内容の改善を効果的に行うことで対象求人の充足につながっています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

初回認定日に配付している給付制限中の来所勧奨文について、様式の簡素化・掲載データの更新・見やすいフォントへの変更を行いました。

求人検索パソコンについては、これまで本所とハローワークプラザの画面設定が一部異なっていたものを利用者の利便性の向上のため統一し、「急募求人」や「60歳以上歓迎求人」等の検索が可能となる「特集項目」の周知を図るため、周知用リーフレットを作成し貼り出しを行いました。

面接トレーニングを実施する際に回収する、「面接トレーニング実施者フォローアンケート」をデータベース化するなどして、今後の面接トレーニングや紹介時のアドバイス等に有効活用することとしました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度は求職者数、求人数とも減少しましたが、平成30年度においては求人数については下げ止まりとなることが見込まれています。こうした中で引き続き、求職者の皆様に対しましては、積極的な求人情報の提供などによりハローワークの利用を勧奨し、一人ひとりのニーズに対応した就職支援サービスを進めていきます。

求人者の皆様に対しては、ハローワークへの求人申込み（特に正社員求人）を積極的にお願いするとともに、求職者のニーズにマッチした求人内容（求人条件や仕事の内容など）について積極的に提案、充足に至った成功事例を求人者に広くお知らせすることにより、充足サービスの向上に取り組めます。

（４）その他業務運営についての分析等

帯広市が行っている「ジョブ・ジョブとかち」と連携を図り、求職者の皆様の早期の再就職を実現させるため、それぞれの就職支援メニューを活用することで、就職率４割以上（40.5％）を達成することができました。

平成30年度も各自治体との連携を図りつつ、地域の求職者の皆様の雇用確保に取り組むこととしております。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	障害者の就 職数	正社員求人 数	正社員就職 数
実績	3,634	3,627	1,349	80.8%	92.1%	17.8%	14.2%	135	354	9,569	1,544
目標	3,947	3,956	1,341	90.0%	90.0%	17.4%	14.7%	127	335	10,688	1,649
目標達成率	92%	92%	101%			102%	97%	106%	106%	90%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク北見 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、来所者に対するきめ細やかな職業相談や再就職に関する適切な情報提供に努め、特に早期の再就職を希望する求職者に対しては、窓口において積極的な求人情報の提供を行うなど、就職件数の目標達成に取り組みました。また、人材不足等による未充足求人対策として、求人充足会議を充実させ、求職者に対する積極的な求人情報の提供、求人者に対し求人条件の緩和指導などを行い、充足数の目標達成に取り組みました。さらに、雇用保険受給者に対しては、給付制限対象者には就職活動状況をセルフチェックできる勧奨文を手交して来所を勧奨するとともに、初回認定日に事前マッチングした求人の提供や、各種セミナーや面接会への参加勧奨など、早期再就職件数の目標達成に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

当所管内の求職者は減少しているものの、中高年求職者は増加傾向であることから、概ね50歳以上の求職者に重点を置いたサービスや業務改善に取り組みました。具体的には、「中高年者向け求人情報」「高齢者向け求人情報」として、中高年求職者の雇用歴のある事業所からの求人を収集した情報誌を新たに作成し、相談時に情報誌の提供と併せてマッチングを実施し、中高年求職者の就職促進を図りました。その効果として、特に50歳以上の就職件数が前年同期に比べ増加するなどの成果がありました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

（2）の改善策に加え、今後は雇用保険受給者に対して、積極的に窓口マッチング実施し、希望条件に適合する求人への積極的な応募の働きかけなど、雇用保険受給者への関わりの強化を目的とした「早期再就職プログラム」実施することとしています。

（4）その他業務運営についての分析等

業務運営について特別な外部要因はありませんでしたが、利用者へのきめ細やかなサービスを提供するため、職員の専門性の向上のための研修や事業所訪問等による情報収集等を積極的に実施することとしています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

雇用保険受給者の受給資格決定件数が前年度と比べ減少する状況において、給付制限期間中の来所勧奨や認定日でのマッチング求人の提供などにより、雇用保険受給者の早期再就職件数について目標を達成するとともに、雇用保険受給者の就職件数が前年度実績を上回りました。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の就 職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる支援を受け た重点支援対象 者の就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	2,409	2,244	764	94.3%	98.6%	15.7%	17.8%	172	90.2%	5,200	965
目標	2,529	2,278	735	90.0%	90.0%	17.6%	19.2%	171	89.4%	4,648	979
目標達成率	95%	99%	104%			89%	93%	101%	101%	112%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク紋別 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、今年度において「雇用保険受給者の早期再就職の支援」を最も重要な取組として位置づけ、就職を急ぎ求人情報の提供を希望している求職者に対して、求人情報の提供を積極的に行いました。

そのほか、専任スタッフによる求職者担当者制、応募書類の添削指導、面接指導、適性・興味検査などを実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

利用者アンケートでは、ポスター等の見やすい展示などの項目が北海道平均を下回ったので、展示物の整理を行いました。

また、庁舎外（スーパーマーケット等）における求人情報誌の配架スペースの有効活用のため、配架方法の改善を行い、利用者にとって見やすい配置としました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者は減少し、求人は増加するという傾向が続いておりますので、職種によっては求人がなかなか充足しない状況が生じています。求人者の人材確保が早期に達成できるよう「わかりやすく、魅力ある求人の受理」、「求職者への正社員求人情報の提供」、「応募者が少ない場合の求人内容の見直しや求人条件の変更に係るアドバイス」、「魅力ある職場づくりへのアドバイス」、「関係する助成金の周知」等について、引き続き求人者へ積極的に発信していきます。

（4）その他業務運営についての分析等

2年連続で就職件数、充足件数の目標を達成できたのは、求職者・求人者に対する上記（（1）、（3））の取組の成果と考えております。

また、ハローワーク職業紹介スタッフとして、求人・求職のマッチング能力、キャリアコンサルティング能力は、大切な能力と考えておりますので、スタッフのスキルアップを恒常的に進めるため、外部・内部講師による研修を行います。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護 受給者等の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	540	468	118	82.9%	98.8%	13.0%	18.7%	47	1,303	204
目標	510	465	108	90.0%	90.0%	16.0%	23.0%	42	1,129	193
目標達成率	106%	101%	109%			81%	81%	112%	115%	106%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク小樽 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

- ・「就職件数」の目標達成に向けて、求職者の減少傾向が続く中、窓口の活性化を図るため、求人検索機を利用する来客者に対して積極的な窓口誘導を実施しました。また、求職者担当制を積極的に実施し、よりきめ細かく丁寧な就職支援サービスの提供によるマッチングの推進を図りました。
- ・「充足件数」の目標達成に向けて、求人部門と職業相談部門の連携を強化するとともに、求人充足会議を毎週開催し正社員求人や開拓求人等から選定した対象求人について、必要により求人内容の明確化や求人要件緩和の働きかけを行うとともに、求職者に対しては窓口での求人提供、ダイレクトメールでの求人提供を積極的に実施し、能動的マッチングの推進を図りました。また、当所会議室を会場とする会社説明会（ミニ面接会）について、窓口・ホームページや週刊求人情報誌等で積極的にPRするなど開催の推進を図り、求人充足サービスの向上と人材不足分野の人材確保に繋がりました。
- ・「雇用保険受給者の早期再就職件数」の目標達成のため、認定日には職業相談を実施し、再就職手当の活用や早期再就職のメリットの理解を促しながら求人情報提供や応募勧奨を積極的に実施し、就職促進に繋がりました。
- ・「生活保護受給者の就職促進」に向けて、小樽市への巡回相談を毎週実施するとともに、ケースワーカーへの研修会を開催するなどの連携強化を図りました。
- ・「学卒ジョブサポーターの支援による正社員就職」に向けて、担当者制による細やかな個別指導を積極的に進めました。また札幌市にある小樽商科大学のサテライトにおいて、学卒ジョブサポーターによる出張相談を定期的に行いました。
- ・「マザーズハローワーク事業における重点支援対象者の就職率」の目標達成に向けて、支援対象ニーズに対応した事業所訪問による求人開拓や支援対象者の職業能力向上のためのセミナーを開催し、目標を達成することができました。
- ・「正社員求人数」及び「正社員就職件数」の目標達成に向けて、職員・求人者支援員による事業所訪問により求人開拓・雇用管理指導及び各種助成金の案内することにより正社員求人確保を図り、求職者に対して情報提供を積極的に実施しました。
- ・「障害者就職件数」の目標達成のため、管内の高等支援学校や関係機関と連携を強化し、障害特性に応じたきめ細かな就職支援を実施した結果目標を達成することができました。

(2) サービス改善・業務改善を図った事項

- ・求職者が減少する中、庁舎のほか市内の公共施設や商業施設に配置する週刊求人情報誌に新たにハローワークの就職支援メニューや直近の有効求人数を掲載するなど、効果的なPRによりハローワークの利用促進に繋がりました。
- ・相談窓口の活性化を図るため求人検索機に「応募しなくても窓口相談は大丈夫」ほか4通りのキャッチコピーを記載した名刺大カードを配置し、求人検索機利用後、職業相談をためらっている来客者でも、そのカードを総合案内に提示することで、簡単かつ気軽に窓口利用の意思表示ができるようになり、相談窓口の利用促進に繋がりました。
- ・職業相談部門のレイアウト変更について、プライバシー配慮の強化、来客者の動線確保、マザーズコーナー専用求人検索機の利用性の向上及び待合スペース、最新の求人閲覧コーナー、記載台周辺の改善など行い、来客者が利用し易いようサービスの改善を図りました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

- ・ハローワークの更なる利用促進等による窓口の活性化を図れるよう取り組みます。
- ・職員・相談員の資質や専門性向上のための研修や事業所訪問の充実に取り組みます。

(4) その他業務運営についての分析等

当所管内においては景気の回復及び人口流失と高齢化による人口減少等により、新規求職者の減少傾向が続いており、人材確保対策が課題であるため、求職者のハローワーク利用促進、窓口の活性化、マッチングの強化及び会社説明会など求人充足サービス向上のほか、働き方改革と連動した非正規雇用労働者の正社員転換や労働者の処遇改善が重要となっています。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険 受給者早 期再就職 件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対 する紹介 率	求職者に 対する紹 介率	障害者就 職件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,264	2,187	740	81.6%	96.3%	18.0%	19.2%	156	90.2	4,599	907
目標	2,422	2,329	743	90.0%	90.0%	20.6%	20.7%	155	89.4	4,415	902
目標達成率	93%	94%	100%			87%	93%	101%	101%	104%	101%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク滝川 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、主に就職件数、充足件数の目標達成のために、次の事項について重点的に取り組みました。

基本業務の徹底として

- ・ 求職票表面の完全記入及び職業相談コメントの的確な記録の徹底を図りました。
- ・ 各種支援メニュー及び求職情報公開に係る周知を実施しました。
- ・ 求人票記載内容の正確性と明確性を確保し、必要により求人条件緩和及び法令遵守の指導を実施しました。また、求人票以上の事業所情報（画像情報含む）の収集と提供にも取り組みました。

求職者担当制の取組として

- ・ 対象者を念頭に置いて、より意識した職業相談や適合求人の情報提供など積極的に取り組みました。
- ・ 求職者の減少が続く中、積極的な窓口利用勧奨を行い、求職者担当制自体が日常の通常業務となるよう実施しました。

求人者担当制の取組として

- ・ 求人充足会議において選定した求人について、適合する求職者の登録状況や求職者への情報提供とその反応状況、求人票記載内容の工夫や条件緩和の提案などに取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

- ・ 来所しない有効求職者の来所を促すために、利用案内文書を発送し、来所勧奨を図る取組を実施しました。
- ・ 職業訓練受講中の方に対して、訓練終了1か月前を目途に訓練施設を訪問し職業相談を行い、就職支援を図る取組を実施しました。
- ・ 雇用保険の失業認定日の職業相談において、相談員の勤務時間短縮に伴い相談スタッフが手薄になる時間帯がありましたが、認定指定時間帯を窓口スタッフの手厚い時間帯に見直して、職業相談体制の充実を図りました。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

- ・雇用保険の失業認定日來所者に対するマッチングは、認定日窓口マッチングを中心に来年度も継続して取り組んでいきます。
- ・求職者担当者制については、来年度も継続してしっかりとした支援に結び付くよう取り組んでいきます。

(4) その他業務運営についての分析等

- ・中長期的な職員の育成を図る観点から、出先機関を含めた若手職員を中心に「PDCAサイクル取組評価・改善検討会議」を開催し、目標の進捗状況の確認のほか、形式にとらわれることなく新たな取組や改善提案、取り上げてほしい業務研修などを議題として、計2回実施しました。
- ・求職者が減少する中で、就職件数及び充足件数については目標まで至りませんでした。生活保護者の就職件数や障害者の就職件数などを中心に目標を達成することができました。来年度もこのレベルを低下させないよう、進捗状況の管理、分析を行いながら、正社員求人確保についても取組を強化していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	障害者就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	1,930	1,691	477	97.7%	98.1%	15.4%	16.4%	66	146	4,021	769
目標	2,104	1,856	470	90.0%	90.0%	17.9%	18.0%	42	146	3,769	818
目標達成率	92%	91%	101%			86%	91%	157%	100%	107%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク釧路 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、分かりやすく、見やすい求人情報を積極的に提供することを重要と考え、「日刊ほっと求人情報」や「週刊ほっと求人情報」に加え、正社員に特化した「正社員求人情報」、介護分野の未経験者（無資格者）を一定期間雇用しながら必要な知識・技術を習得させ介護人材の育成・確保を図ることを目的とした「介護人材確保育成支援事業対象求人情報」、子育てと仕事の両立を希望する方への「マザーズ対象求人情報」等を作成し、職業相談時に提供及び庁舎内に掲示・配架に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

若年職員を中心に、月 1 回の定期的な意見交換の場を設け、サービス改善に向けた検討を行いました。

平成 29 年度は、「通常よりも来所者が多く見込まれる日の混雑解消のための対策」、「プライバシーに配慮したパーティションの設置」、「庁舎内の雰囲気をもっと良いものとするためのBGM放送」及び「窓口番号を見つけやすくするための案内表示の設置」などについて改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークをより多くの方に利用していただくために、庁舎内外において提供している「日刊ほっと求人情報」や「週刊ほっと求人情報」にハローワークサービスメニュー、ハロートレーニング（職業訓練）情報、企業・職場説明会の開催情報などを掲載し、ハローワークの利用促進を図ります。

また、求人を出している企業を計画的に訪問し、ハローワークと企業間の関係構築を図るとともに、訪問時に得た情報を職業相談時に、求職者へ提供し、求人の充足促進を図ります。

（4）その他業務運営についての分析等

職業相談窓口の混雑を緩和するため、利用勧奨時間帯の周知や個別支援担当スタッフの勤務時間帯を説明することにより、窓口の円滑な運営と、利用者への影響を軽減していきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	障がい者 就職件数	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	3,434	3,330	1,042	100.0%	97.7%	19.5%	19.8%	384	250	351	7,017	1,450
目標	3,685	3,548	993	90.0%	90.0%	20.9%	21.2%	312	215	257	7,799	1,458
目標達成率	93%	94%	105%			93%	93%	123%	116%	137%	90%	99%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク室蘭 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

近年、当ハローワークの管内においては、求人は増加する一方、求職者は減少する状況が続いていることから、求人に関しては、求人・求職担当スタッフ間で情報交換・情報共有できる場を設け、企業情報や採用したい人物像等の有益な情報収集を進める一方、収集した情報に基づき企業への魅力ある求人づくりの提案や求人条件に合った求職者への情報提供を行うなど、早期充足に向けた取組を実施しました。

また、より効果を高めるため、専任のスタッフによる充足に向けた個別支援のほか、企業訪問による求職者ニーズに則した求人の開拓、求職者がイメージしやすいよう求人に関する画像情報の収集についても取り組みました。

求職者に関しては、専任のスタッフによる求人情報の提供、応募書類の作成支援、面接指導を中心とした個別支援を進めるとともに、しばらく職業相談窓口の利用のない求職者に対しては、ダイレクトメールやダイレクトコールによる求人情報の提供と併せて利用を促すなど、就職に向けた積極的な支援についても取り組みました。

また、正社員求人情報の作成・活用による正社員就職の促進についても併せて取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

職業相談窓口の利用のしやすさやしばらく窓口利用のない求職者をサポートする取組として、ダイレクトメールやダイレクトコールによる求人情報の提供、求人情報提供端末への窓口誘導ポップの表示、総合案内での積極的な声かけ等を実施したほか、雇用保険受給者のうち1か月を超えて利用のない求職者に対しては、当ハローワークが独自で作成した利用案内（職業相談カード）を活用した窓口誘導を行うなど、求職者サービスの改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者の減少については今後も続くと思われることから、職業相談窓口においては、求職者ニーズの的確な把握と求職者が求める求人情報の提供、個別支援などのサービス提供を通じ、相談内容の充実を図ります。また、窓口利用に消極的な求職者に対しては、就職支援メニューの周知方法等を見直し、窓口利用の有益性を広くアピールし、一人でも多くの求職者が希望の就職先を見つけられるよう支援を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

自治体や関係機関と連携した「新規高卒者に係る求人要請・企業説明会・就職面接会」、「生活保護受給者等への出張相談」、「障がい者の就職支援」については、継続的な実施を要望されていることから、引き続き自治体等との連携を密にし、人材確保、定着指導等に関する取組を進めていきます。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者の就職 件数	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点対象 者の就職率	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	3,307	3,036	705	88.5%	97.8%	18.7%	21.2%	161	91.5%	7,184	1,221
目標	3,592	3,216	765	90.0%	90.0%	21.5%	23.0%	127	89.4%	6,909	1,248
目標達成率	92%	94%	92%			87%	92%	127%	102%	104%	98%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク岩見沢 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、所重点指標においては「マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率」の取組の目標達成を最重要と考え、特に重点的に進めることとし、窓口におけるきめ細やかな就職支援のほか、応募書類作成等のセミナーを実施しました。

また、下半期からはセミナーの受講率向上を意識し取り組んだ結果、目標就職率を達成することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者の早期再就職促進を図るため、給付制限期間中の来所勧奨の強化、求人検索に来所した雇用保険受給者の窓口誘導の強化に取り組みました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

主に新規正社員求人を対象にDMによる情報提供に取り組みましたが、求職者の詳細な情報（スキル、希望条件等）の不足が原因で低調だったことから、より丁寧な職業相談、次につながる求職情報の記録に重点をおいて取り組みます。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者の減少に伴い未充足求人が増加しているため求人充足会議の充実を図り充足に向け取り組んできましたが、今後もこの傾向が続くことが予想されるため、引き続き求人充足会議の充実を図り、より効果的な充足に向けた取組を実施します。

2 総合評価（※）

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果（主なもの）

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	マザーズハロー ワーク事業にお ける担当者制に よる就職支援を 受けた重点支援 対象者の就職率	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	1,691	1,536	474	85.7%	97.2%	17.0%	18.0%	90.0%	3,996	697
目標	1,806	1,570	492	90.0%	90.0%	20.1%	18.5%	89.4%	3,695	742
目標達成率	94%	98%	96%			85%	97%	101%	108%	94%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク稚内 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、正社員求人割合が全道平均を下回っていることを重点課題と考え、より安定した雇用につながる正社員求人の確保に取り組みました。求人受理や更新のタイミングで、管内の雇用失業情勢や求職者ニーズについてリーフレット等を用いて説明し、正社員求人への転換提案を行いました。その結果29年度の正社員求人は目標の1,200件に対し1,483件となり、目標達成率123.6%と、量的に一定の成果を得ることができました。今後は求職者が求める質を兼ね備えた正社員求人を、より多く確保することにも重点的に取り組みたいと考えます。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求職者が知りたい内容（情報）を盛り込んだ、わかりやすい求人票を作成するため、採用イメージ等、求人者への細かなヒアリングに努めました。併せて、応募時のミスマッチ防止及び職場環境イメージ理解のため、求人事業所の画像情報収集に取り組んでおりますが、更なる収集を促進するため、事業所への周知用リーフレットを改訂し、採用事業所の理解促進に活用しました。

また、新たな試みとして、雇用保険説明会（初回講習）に求人企業の採用担当者を招き、面接選考の際に重視するポイント等について、直接、講話形式でお話をいただいております。求職者には再就職意欲の喚起につながることで、求人者には企業・業界及び求人のPRになるという効果、さらには、職業紹介につながることを期待しております。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

ハローワークの相談スタッフに求められる資質のなかでも、職業及び業界（事業所）理解は非常に大切なことであり、常に研鑽していく必要がある要素と考えております。求人・求職の各場面で効果的に活かせるようスタッフの事業所訪問（職場見学）を積極的に実施し、求職者に適格な情報提供・助言ができるよう努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

事務職を除く他の職業では求人者のニーズに応えられていない状況が続いています。求職者に選択肢が多い現在、仕事に興味をもっても自身の希望条件（勤務時間・休日、賃金）すべてが満たされないと応募に踏み切れない求職者が多くおります。ハローワークの役割として、求人者

に条件面で緩和折衝することも大事ですが、一方で求職者が仕事本来の魅力に気づき、一步前に踏み出せるよう、上記の企業講話以外にも、業界説明会やミニ面接会の開催を積極的に実施していきたいと考えております。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受 給者等の就 職件数	正社員求人 数	正社員就職 数
実績	925	848	214	98.0%	93.9%	15.1%	19.4%	55	1,483	216
目標	851	776	198	90.0%	90.0%	16.2%	18.4%	42	1,200	171
目標達成率	109%	109%	108%			93%	105%	131%	124%	126%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク岩内 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、新規求職者が減少傾向にある中、雇用保険受給者に対する就職支援が重要と考え、認定日ごとに受給者全員との職業相談のほか、受給資格決定時から初回認定日まで一定期間が生じるため、受給資格決定時や初回講習（雇用保険説明会）時に当日又は事前マッチングを実施し、講習終了後に窓口への誘導を行うなど早期の就職支援に努めました。また、認定日以外においてもハローワークからの情報発信を念頭にマッチングによる求人情報提供に努めました。

しかしながら、雇用保険受給者の早期再就職件数は、年間目標 221 件に対し実績が 210 件と目標を達成することができませんでした。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

休日など開庁時間外においても最新の求人情報を提供できるよう、ハローワーク庁舎出入口に掲示板を新たに設置しました。

また、庁舎内の求人掲示方法について、「正社員求人」コーナーや求人条件が緩和された「グレードアップUP求人！」コーナーにおいて、働く時間や休日、福利厚生など求人ごとの特徴をポップ化して求人票に添えるなど、分かり易く見やすい展示に努め、利用者の立場に立ったサービスに心がけました。

さらに、今年度から試行的に、道内や道外から広く求人募集を希望し岩内町内に本社、支社等がある正社員求人について、事業主の理解のもと、岩内町が行う移住支援情報を求人票に掲載して広く充足依頼を実施しているところです。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

新規求職者が減少傾向にある中で、さらなる求人充足サービスの充実が課題となっています。

このため、求人事業所に対する条件緩和の助言や指導において、早期に充足した求人の設定条件に着目し、分析結果をまとめた分かりやすいリーフレットを新たに作成し広く配布することとします。

また、求人事業所のニーズを的確に捉え、求職者に対する効果的なマッチングを実施するために、職員等が事業所を訪問し、職場風景や商品などの画像情報を収集するほか、企業における雇用管理改善の状況など求人票には表現されない事業所情報の把握に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

管内の各町村においては、少子高齢化等による人口減少が進み地方創生への期待が大きい中、新たな取組として、高校生の地元就職促進を図ることを目的に、合同企業説明会「地元の魅力発見フェア」を後志総合振興局、後志教育局、倶知安商工会議所と連携し、平成 29 年 8 月

に開催し、出展企業 25 社で 57 名の生徒等が参加しました。平成 30 年度も引き続き開催する予定としています。

また、倶知安・ニセコ地区における観光関連産業の人手不足対策として「倶知安・ニセコ地区雇用問題検討会議」を設置し、関係機関との協働により、合同企業説明会の開催など効果的なプロモーションの展開や清掃・ベッドメイクなど人材育成のためのクリーンスタッフ講習会の実施のほか、事業所に対し働き方改革を通じた労働環境の改善整備の取組に努めてきました。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 特記事項

雇用情勢が改善している中、当所管内の倶知安・ニセコ地区では外国人観光客の入込が好調であることから、ホテルなどの観光関連産業を中心に人手不足感が増しており、人手不足対策が重要な課題となっています。このため、関係町村や経済団体等と連携して、雇用対策について総合的に検討するとともに、協働により効果的な施策を展開することとしています。

また、管内の岩内町においては、スキー場を中心としたリゾート開発計画がスタートしました。今後も町や商工会議所等と連携を図りながら情報収集に努めます。

4 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対 する紹介率	学卒ジョブサポ ーターの支援に よる正社員就職 件数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	970	945	210	86.7%	98.7%	14.8%	19.9%	34	1726	254
目標	962	936	221	90.0%	90.0%	15.1%	19.0%	30	1828	251
目標達成率	101%	101%	95%			98%	105%	113%	94%	101%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク留萌 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

【積極的な窓口利用勧奨】

- 求人検索機に窓口利用勧奨スライド挿入（H29. 1月）
- 積極的な窓口利用の声掛け及び窓口利用勧奨ポスターの作成・掲示（H29. 6月）

【求人情報誌の見直し】

- 全有効求人掲載（H29. 6月）
- 最新求人掲載版の掲載方法の変更（H29. 12月）
- 求人情報誌のレイアウト変更及び新たに週1回の最新求人情報誌の発行（H30. 1月）

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

【面接トレーニングの導入】

- 就職実現可能性向上のため、予約制による面接トレーニング（模擬面接＋振り返り）の導入

【不採用者の応募書類の返却の勧奨】

- 利用者サービス向上・個人情報保護の観点から、官公庁等に対して不採用者の応募書類の返却の協力依頼

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求職者に対する窓口利用満足度の向上とともに、事業所に対する積極的な事業所訪問など、当所から積極的に接触を図る取組を重点的に実施していきたいと考えている。

（4）その他業務運営についての分析等

新規求職者の減少などの影響により、就職件数や充足件数などの主要指標が低調となった状況を受け、要因分析の結果、求職者がハローワークの紹介状の交付を受けることなく、直接事業所と面接・採用となっている事例が散見されることが確認できた。このため、改めて主

要な求人事業所に対して、求職者から直接応募に関する連絡があった場合には、ハローワークの紹介状の交付を受け応募するよう声掛けしていただき、当所利用の促進に努めていきたいと考えている。

2 総合評価 (※)

標準的な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員求人 数	正社員就職 件数	介護・看護・保育 の分野就職件数
実績	487	440	127	86.4%	97.6%	11.8%	17.3%	950	148	69
目標	576	523	132	90.0%	90.0%	13.0%	19.6%	931	157	104
目標達成率	85%	84%	96%			91%	88%	102%	94%	66%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク名寄 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、平成28年度の分析の中で、正社員求人割合が全道平均の10%低いことから、所重点指標である正社員求人の確保、正社員就職件数に重点を置いて取り組みました。特に求人受理時に、人手不足であることを事業主に説明し、正社員求人への格上げ勧奨、充足会議の対象求人を原則正社員求人とし、速やかにDM（送付件数1,327件、延べ373件の求人件数）や事業主に対して求人内容のリフレッシュ勧奨を行い、正社員求人の確保、紹介、充足に取り組みました。その結果、正社員求人数目標1,488件のところ達成件数1,574件、達成率106%、正社員就職件数目標257件のところ達成件数288件、達成率112%と両項目とも達成することができました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

有効求職者が減少する中、紹介件数及び紹介成功率を高めるため、また、求職者のニーズに沿った就職実現の可能性を高めるため、能動的マッチングによる職業相談の支援サービスの改善に取り組みました。特に能動的マッチングメニューの中の「応募書類作成・添削支援」、「面接指導・面接トレーニング」を積極的に活用するよう取り組み、サービス改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

求人・求職のマッチング能力向上のため、労働局主催及び所主催研修を積極的に活用し、スタッフの資質向上を図るとともに、計画的な事業所訪問に取り組み、求人者とスタッフの関係構築により、求人者ニーズを把握し、充足（就職）を促進してまいります。

（4）その他業務運営についての分析等

若者の都市圏等への人口流出が増える中、Uターン求職者への採用に力を入れたいと、地元商工会議所からの相談を受け、商工会議所との連携を図りながら、良質求人受理並びに紹介充足に取り組みでいきます。また、南宗谷3町（枝幸町、浜頓別町、中頓別町）にプラス中川町、音威子府村を追加し、通信紹介の支援拡充を図り、周知にも力を入れとて来たところですが、利用が増えると思われた冬場が低調だったため（1月から3月の紹介件数3件）、周知用リーフの改良を含めさらなる周知に取り組んでまいります。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーター支 援による正 社員就職件 数	正社員求人 数	正社員就職 件数
実績	990	923	221	95.5%	95.3%	14.4%	17.8%	60	1,574	288
目標	1,019	926	195	90.0%	90.0%	15.8%	18.9%	57	1,488	257
目標達成率	97%	100%	113%			91%	94%	105%	106%	112%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク浦河 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、雇用保険受給者の早期再就職支援を重視し、求職者に対して専任する担当者を定め支援する「求職者担当者制」に取り組み、ハローワークが選んだ求人の送付や相談窓口での提案、応募書類の個別チェックなど就職の可能性を広げるための各種支援サービスの提供に努めました。その結果、雇用保険受給者の早期再就職件数については、目標を達成することができました。

また、受理した求人を充足させるため、わかりやすい求人票の作成や正確で適正な求人の確保に努めるとともに、最新の求人、募集内容を見直した求人などを掲載した「持ち帰り求人情報『うらかワーク』」を発行し、求職者に対し、積極的な情報提供に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

管内は、高年齢求職者が増えていることから、求人受理の際に、求人企業に対し60歳以上の求職者の雇い入れについて働きかけを行うとともに、雇い入れに積極的な求人をまとめた「持ち帰り求人情報『60歳以上歓迎求人』」誌を適宜発行し、高年齢求職者の方々の応募機会の確保に努めました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

引き続き、ハローワークの支援が必要な求職者に対し、「求職者担当者制」による的確な相談支援を行うとともに、求人に適合する求職者の紹介など、求人充足サービスの取組を強化するほか、関係機関と連携した出張相談の実施や求人事業所説明会の実施などに取り組むなど、ハローワークが提供する就職支援メニュー等の積極的な周知を行い、利用促進に努めます。

（4）その他業務運営についての分析等

人口減少、少子・高齢化が急速に進む中で、新規高卒者の地元就職及び定着については、地域の課題であることから、ハローワーク浦河は北海道日高振興局、日高教育局など関係機関と連携した求人要請や企業説明会の共同開催のほか、生徒への個別支援の取組により、平成30年3月末の就職内定率が100%となりました。今後とも地域の企業を知る機会を確保し、地元就職の促進を図ることが求められます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	正社員 求人数	正社員 就職件数	学卒ジョブサ ポーターによる 正社員就職 件数
実績	940	888	164	82.9%	97.5%	14.1%	19.2%	2,063	286	67
目標	977	913	141	90.0%	90.0%	16.4%	19.5%	1,739	229	38
目標達成率	96%	97%	116%			86%	98%	119%	125%	176%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク網走 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、新規求職者数が減少傾向にあったため、ハローワーク窓口の利用促進とそれに対応するマッチング機能の強化が最重要と考え、以下の項目について重点的な取組を行いました。

- ハローワーク窓口の利用促進の取組として、ハローワークのサービスを記載した「ハローワークガイド」の全面的な見直しを行うとともに、ハローワークのサービスを管内に広く周知するために、ハローワークガイドと週刊求人情報の配置先（公共施設、商業施設）の新規開拓を行いました。
- マッチング機能の強化を図るためには窓口担当者の資質の向上が必要と考え、職業相談技法の向上及び求人者サービスの向上を目的とした各種の所内研修を実施するなど、利用者サービスの向上に結び付く取組を行いました。
- 雇用保険受給者を中心として、求職者担当者制によるきめ細やかな職業相談や適合求人の情報提供、応募書類の作成支援などを積極的に取り組みました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

ハローワークガイドの全面的な見直しを行うことで、ハローワークのサービスを利用者にとってよりわかりやすい内容に改めたことによって窓口利用の意欲喚起を図るとともに、そのハローワークガイド及び週刊求人情報の配置先を新規開拓することによって、ハローワーク庁舎外でのハローワークサービスの周知を強化しました。

また庁舎内においては、週刊求人情報に加えて新たに月1回発行の「正社員求人情報」及び一定のテーマを定めた「ピックアップ求人情報」を作成、掲示、配架をすることで、求職者の様々なニーズに対応した求人情報の提供を行うとともに、ハローワーク来所者の目線に沿った所内レイアウトの変更を行いました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

平成29年度においては「障害者の就職件数」が目標の37件に対して実績は28件と目標に達していなかったことから、障害者の就職件数を増加させるために、引き続き障害者就業・生活支援センター等の関係機関との連携を図りつつ、個々の求職者に的確な職業相談・紹

介を実施していくとともに、事業所への働きかけとして各種助成金や支援制度の説明を丁寧に行うことで新たな障害者向け求人の確保、求職者の送り込みに努めていきます。

また、人材確保対策としては、求人に対する紹介率を高めることを目的として、求人条件の緩和指導の強化や求人担当者制などのきめこまやかな求人者サービスの充実を進めていきます。加えて、求職者に対する紹介率の向上には相談窓口の利用促進が必要と思われるため、利用促進を図るべくハローワークガイドや週刊求人情報の配置先の新規開拓等に努めていきます。

(4) その他業務運営についての分析等

求人に対する紹介率及び求職者に対する紹介率を上げることが求人者・求職者双方にとって重要であり、紹介率を向上させるためには的確な職業紹介や積極的なマッチング及び求人票の記載内容等の充実を図ることが更に必要となるので、職員・相談員の相談技法の向上や求人者サービス技法を向上させるため、各種の研修受講による窓口担当者の資質向上に努めていきます。加えて、求職者の様々なニーズに更に対応すべく、新たな求人情報の提供方法等についても検討・実施していきます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	665	648	229	85.2%	95.5%	15.6%	16.4%	28	1,450	230
目標	605	593	182	90.0%	90.0%	15.8%	15.5%	37	1,344	207
目標達成率	110%	109%	126%			99%	106%	76%	108%	111%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク苫小牧 就職支援業務報告（平成29年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

当所では、就職件数、充足数などの目標を達成するため、求職者については、前年度に引き続き求職者担当者制によるきめ細やかな個別支援に重点的に取り組んだほか、雇用保険受給者の早期再就職を促進するため、失業認定日における雇用保険受給者の方との全員に対する職業相談及び給付制限期間中の呼出相談の実施、正社員求人を中心とした求人情報の積極的提供、応募書類の添削指導や面接選考に向けた助言・指導などを積極的に実施しました。

求人については、わかりやすい求人票の作成、求人充足会議の充実を図るなどの求人充足を促進する取組を重点的に実施しました。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

雇用保険受給者の早期再就職及び正社員就職の一層の促進を図るため、認定日においてマッチングした正社員求人の提供を積極的に行うとともに、正社員求人のみを抽出した求人情報紙を新たに作成・提供して取組の強化・改善を図りました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

雇用保険受給者の早期再就職を促進するため、アンケート方法の見直し等により求職者ニーズや必要な支援メニューのよりの確な把握に努めるとともに、「給付制限期間中の来所相談割合」を高めるための勧奨方法を改善し、効果的な就職支援メニューを提供していきます。

また、更なる求人充足サービスの充実を図るため、求人充足会議の充実・強化などに積極的に取り組んでいきます。

（4）その他業務運営についての分析等

求職者が減少する中、的確な求職者ニーズの把握に努め、積極的な求人情報の提供をはじめ求職者担当者制によるきめ細やかな個別支援や、雇用保険受給者に対する効果的な就職支援メニューの提供など相談窓口の強化を図り、正社員就職を中心とした就職促進に努めていきます。

また、雇用失業情勢の改善により求人数の増加傾向が続く中、充足されない求人が増加していることから、わかりやすく魅力的な求人内容への見直しや求人条件の緩和を提案するなど、求人充足サービスの充実に努め、早期の求人充足を図っていくこととします。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	学卒ジョブサ ポーターの 支援による 正社員就職 件数	マザーズハ ローワーク 事業におけ る担当者制 による就職 支援を受け た重点支援 対象者の就 職率	正社員求人 数	正社員就職 件数	管内基幹産 業求人への充 足率
実績	3,358	3,204	1,006	91.3%	92.6%	19.2%	17.4%	297	92.6%	9,047	1,535	68.2%
目標	3,436	3,444	975	90.0%	90.0%	22.4%	18.2%	257	89.4%	8,696	1,519	39.2%
目標達成率	98%	93%	103%			86%	96%	116%	104%	104%	101%	174%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク根室 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

新規求職者数の減少傾向が続く中、就職件数等の目標達成に向け、雇用保険受給者の就職支援について積極的に取り組みました。

具体的には、双方向性の求職者担当者制により、きめ細やかな職業相談や各種支援サービスの提供に努め、雇用保険受給者の支援者数の拡大を図りました。また、雇用保険受給者の認定日における職業相談を充実させるため、従来から取り組んでいた初回認定日における事前マッチング求人提供に加え、平成 30 年 2 月からは、2 回目以降の認定日についても事前マッチング求人提供することとし、雇用保険受給者の就職支援を強化しました。

加えまして、今年度の新たな重点取組とした求人者サービスの向上については、積極的な事業所訪問により、信頼関係の構築を図りながら労働市場情報等を積極的に提供し、求人票の記載見直し・求人条件緩和の提案等を行い、求人充足に向けたサービスを積極的に展開しました。

これらの取組の結果、3 月末現在の主要指標については、新規求職者数が対前年同期比 2.6%減少している中、就職件数、充足数、雇用保険受給者早期再就職件数の主要 3 指標は、前年度同期値を全て上回った実績を挙げています。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

求人条件が向上した求人に対して『グレードアップ求人コーナー』を設置し、親しみやすいマスコット付きの見出しによる説明や、賃金アップ、募集人数増加等のコメントを付記することにより、分かり易く見やすい展示に努めました。また、水産関係の離職者が多く発生したため、水産関係に特化した求人一覧表を 1 週間ごとに作成・配置し、求職者への情報提供を積極的に実施しました。

（3）今後のサービス・業務改善の取組について

新規求人数が増加する中、申込みいただいた求人に対する紹介率の向上、充足サービスの充実が重要と考えます。求人充足会議・未充足会議において、求人の紹介可能性を高める検討を丁寧に行い、会議において検討した内容を求人者に丁寧にフィードバックし、求人内容の充実、魅力ある求人に変更していくことで求人に対する紹介率の向上、充足サービスの充実を図ります。

(4) その他業務運営についての分析等

管内労働市場の状況として、特定産業による極端な人手不足感が継続するとともに、職種ごとに有効求人倍率に大きなバラツキが見られます。新規求職者数の減少傾向に落ち着きが見られる動きもありますが、平成 30 年度においても丁寧な職業相談や積極的な個別支援を展開し、当所の持ち味である雇用保険受給者への就職支援について、積極的に取り組んでいくこととします。

また、管内企業の中で、正社員化への転換促進、勤務時間・賃金等の労働条件の向上や職場環境の改善等が急務と考えられる産業が存在していることから、人手不足の解消と併せた雇用管理に係る助言についても積極的に取り組みます。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

※

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	障害者就職 件数	正社員求人 件数	正社員就職 件数
実績	1,271	1,171	297	91.4%	95.8%	14.9%	20.3%	55	2,388	405
目標	1,187	1,075	250	90.0%	90.0%	15.0%	21.6%	52	1,918	310
目標達成率	107%	109%	119%			99%	94%	106%	125%	131%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率

ハローワーク千歳 就職支援業務報告（平成 29 年度）

1 所長による分析（業務運営の総括）

（1）特に重点的に取り組んだ事項

「生活保護受給者の就職件数」及び「障害者の就職件数」を所の重点目標とし、ともに予約制による来所勧奨型の職業相談を実施し、生保受給者に関してはこれまでの経歴や家庭事情を勘案したきめ細かい支援、障害者に関しては障害特性を勘案したきめ細かな支援を行い、目標を達成することができた。

（2）サービス改善・業務改善を図った事項

「良質な求人の早期充足」

- ・有給休暇の取得率や定着率など、客観的な指標で働きやすさなどアピール出来る点がある場合には、これを求人票に記載し、求人の早期充足に努めた。
- ・早期に充足を図ることが可能と思われる求人を選定し、充足会議を開き、求職者に積極的に求人情報を提供した。

「求職者の声を求人者に届ける。」

- ・求人情報の提供を受けた求職者が応募を希望しない場合に、その理由を求人者に伝達し、応募要件の緩和や労働条件のアップに繋げるよう努めた。
- ・上記により、求人者に対しハローワークが行なった求人充足のための活動状況をお伝えした。

「基本業務の徹底」

- ・応募者が不採用となった場合に、求人者から伝えられた不採用理由を、以降の職業紹介に活かす、また、求める人物像など求人票には記載されていない情報として活用するよう努めた。
- ・認定日に受給者全員を対象として行っている職業相談の内容の充実に努めた。

上記の取組により、就職件数については目標達成率 99.3%、充足件数については目標達成率 99.5%、雇用保険受給者の早期再就職については目標達成率 106.4%となった。

- ・求人検索コーナーにて、求人票を印刷した利用者に対し、総合案内に配置した職員が必ず窓口利用を進め、職業相談につなげることができた。

(3) 今後のサービス・業務改善の取組について

平成 28 年度、平成 29 年度と求職者が減少しており、この傾向は平成 30 年度においても続くと思われる。求職者に対し、今まで以上に充実した窓口相談を行ったり、担当者制による個別支援を充実させたいと考えている。そのために必要となる職員の専門的知識やカウンセリング能力の向上も図っていききたい。また、充足会議を進化させて、よりマッチングの精度を高めたいと考えている。

(4) その他業務運営についての分析等

各分野で人手不足の状態となっているため、平成 30 年度においては、求人者に対して国の働き方改革の方針に基づいた雇用管理指導を行い、求人者の充足が図られるように努めていきたい。

2 総合評価 (※)

良好な成果

※ 業務量や業務の特徴などが同じようなハローワークとの比較による評価

3 マッチング関係業務の成果 (主なもの)

	就職件数	充足件数 (受理地)	雇用保険受給者 早期再就職件数	満足度 (求人者)	満足度 (求職者)	求人に対する 紹介率	求職者に対する 紹介率	生活保護受給者 の就職件数	障害者の 就職件数	正社員 求人数	正社員 就職件数
実績	2,200	2,053	887	89.1%	96.7%	17.4%	16.2%	59	196	4,903	926
目標	2,216	2,063	834	90.0%	90.0%	19.1%	16.8%	42	122	4,864	879
目標達成率	99%	100%	106%			91%	96%	140%	161%	101%	105%

※ 「目標達成率」は年度当初に設定した目標値に対する達成率